

2022年4月14日

各 位

会社名 株式会社コナカ
代表者 取締役社長 CEO 湖中 謙介
(コード番号：7494 東証プライム)
問合せ先 専務執行役員 CFO 奥村 真
(TEL 045-825-7700)
<https://www.konaka.co.jp>

連結子会社の営業外収益・営業外費用・特別損失の計上、及び
2022年2月期通期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドが、本日「営業外収益・営業外費用・特別損失の計上、及び2022年2月期通期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ」を公表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響につきましては現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合は、速やかにお知らせいたします。

(添付)

「営業外収益・営業外費用・特別損失の計上、及び2022年2月期通期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ」

以 上



2022年4月14日

各位

会社名 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
代表者 代表取締役社長 門田 剛
(コード番号 7829:東証グロース)
問合せ先 取締役 永井 利博
(TEL 03-6400-5524)

営業外収益・営業外費用・特別損失の計上、及び2022年2月期通期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2022年2月期連結会計年度(2021年3月～2022年2月)において、下記の通り営業外収益・営業外費用・特別損失(減損損失)を計上いたしました。また、2021年10月15日に公表しました2022年2月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 営業外収益の計上について

当社は、2022年2月期連結会計年度において、海外子会社との取引における為替差益151百万円、不動産賃貸料118百万円を、営業外収益として計上いたしました。

2. 営業外費用の計上について

当社は、2022年2月期連結会計年度において、銀行等からの借入に伴う支払利息136百万円を、営業外費用として計上いたしました。

3. 特別損失の計上について

当社は、当社が保有する固定資産に減損の兆候が認められたことから、将来の回収可能性を検討した結果、当連結会計年度において、固定資産の減損損失(1,612百万円)を特別損失に計上することといたしました。

4. 2022年2月期の通期連結業績予想値と実績値の差異

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|---------|---------|---------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 27,857 | △ 1,992 | △ 1,857 | △ 2,751 | △ 41.78 |
| 実績値(B) | 25,366 | △ 2,755 | △ 2,495 | △ 4,152 | △ 63.06 |
| 増減額(B-A) | △ 2,490 | △ 763 | △ 638 | △ 1,401 | |
| 増減率(%) | △ 8.9 | - | - | - | |
| (ご参考) 前期実績 (2021年2月期) | 22,594 | △ 3,521 | △ 3,599 | △ 10,049 | △ 186.23 |

[差異および修正の理由]

2021年10月15日に公表しました2022年2月期通期連結業績予想においては、当連結会計年度末にかけて消費動向が徐々に回復し、この影響は当連結会計年度中に概ね収束するという一定の仮定を置いて最善の見積りを行っていましたが、新たな変異株（オミクロン株）の出現による感染再拡大に伴うまん延防止等重点措置等の影響によって前回予想から減収となったことに加え、固定資産の減損損失を計上したため、前回発表予想との差異が発生しました。

以上